

平成 29 年 11 月定例会

教育委員会定例会会議録

書記 菊池 亮

書記 工藤 貴裕

塩竈市教育委員会定例会会議録

◆日 時 平成 29 年 12 月 1 日（金） 午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分

◆場 所 壺番館 3 階 共用会議室

◆出席委員

教 育 長	高橋 睦麿	教育長職務代理者	柴田 仁市郎
委 員	太田 忍	委 員	池野 暢子
委 員	佐浦 弘一		

◆事務局

教 育 部 長	阿部 光浩	教育総務課長	本田 幹枝
学 校 教 育 課 長	遠山 勝治	生涯学習課長	伊藤 英史
市民交流センター館長	伊東 英二	教育総務課総務係長	菊池 亮
教育総務課主事	工藤 貴裕		

◆定例会次第

- 1 開会
- 2 前回会議録承認
- 3 会議録署名委員の指名
- 4 教育長報告
 - ① 第 5 回管内教育長会議について
 - ② 本市の教育活動の状況について
- 5 教育部長報告
 - ① 市議会定例会等について
- 6 専決処分報告
 - ① 議案に対する意見について
(塩竈市スポーツ施設の指定管理者の指定について)
 - ② 予算案に対する意見について
(平成 29 年度塩竈市一般会計補正予算)
- 7 その他報告
 - ① 塩竈市月見ヶ丘小学校長寿命化改良工事について
 - ② 平成 30 年塩竈市成人式について
 - ③ 市民交流センターの月曜開館に向けた臨時開館の拡大について
- 8 閉会

1 開会 午後1時30分

2 前回会議録委員の署名

佐浦委員から報告、承認

3 会議録署名委員の指名

柴田委員と池野委員を指名

4 教育長報告

(1)高橋教育長から、以下のことについて報告

- ① 第5回管内教育長会議について
- ② 本市の教育活動の状況について

〔主な質疑〕

- ・ 佐浦委員 本市の教育活動の状況について、けやき教室とは、どのようなものか。
- ・ 高橋教育長 不登校の児童生徒について、学習指導等をおこなっているものであり、本市と多賀城市、利府町の2市1町でお金を出し合って設置しているものである。こちらには2市1町から参加できる。一方、本市では学びの支援センター「コラソン」というものを設置しており、同じく不登校の児童生徒の面倒を見ているところであるが、こちらは本市の児童生徒のみ参加できる。主に社会的なことが難しいというような学習以前の部分に問題を抱えている児童生徒を対象にしている。なお本日、その子供達が自分たちで縫った雑巾等を使ってほしいとのことで、教育長室を訪れてくれた。
- ・ 佐浦委員 けやき教室は小中学生が対象か。
- ・ 高橋教育長 けやき教室、学びの支援センター「コラソン」ともに対象は小中学生である。
- ・ 柴田委員 第5回管内教育長会議について、今年度の教員採用選考試験から試験内容も変わり、様々な角度から選考していることは良く分かったが、筆記試験をマークシート方式に変更したのは、採点を簡略化するためか。
- ・ 高橋教育長 そうだと思う。宮城県の試験問題は非常に凝った問題が多く、他県に比べて難易度が高いと言われていたが、その代わり採点も大変である。今回、水泳の実技試験を無くしたのもそうだと思うが、できるだけ短い時間で出来るように、そしてその後の面接試験で人物を見ていこうという事で合理化を図ったものと思われる。

- ・ 柴田委員 マークシート方式というのは、まぐれ当たりもあるので、良し悪しだと思うのだが。
- ・ 高橋教育長 今年度から東京でも試験を実施するので、そのあたりで、合理化を図ったのではないか。
- ・ 太田委員 水泳について、泳げるかどうかは自己申告とのことだが、子供達に水泳を教えるのだから、万が一、泳げない人がいた場合にどうするか疑問に思う。
- ・ 高橋教育長 私も教育長会議の場で、宮城県の教職員課長からこの話があった際に意見を述べたが、水泳もそうだが、ボールも突けない教員が子供達に教えられるわけがないので、一次試験から実技試験を実施するべきだと伝えた。まして、水泳については、子供達の命に係わることなので、きちんと見るべきではないかと伝えたのだが、これも合理化の流れの中でとのことであった。
- ・ 池野委員 水泳については、万が一、授業中に何か起こったとしても救助できるだけの力を教員が持っていることを私は期待するが。
- ・ 高橋教育長 以前は、実技試験で最低 25m泳ぎきることが条件であり、仮に骨折をして、ギブスをしていても、何とか泳いだりしていた。そうして、皆頑張ってやってきたのだが。
- ・ 佐浦委員 教員の方は、万が一、授業中に何か起こった時のために、救命に関して研修というものはあるのか。
- ・ 高橋教育長 救命に関する研修については、水泳の授業が始まる前に、毎年各学校で実施している。

5 教育部長報告

(1)阿部教育部長から、以下のことについて報告

- ① 市議会定例会等について

[主な質疑]

なし

6 専決処分報告

(1)伊藤生涯学習課長から、以下のことについて報告

- ① 議案に対する意見について

(塩竈市スポーツ施設の指定管理者の指定について)

[主な質疑]

- ・ 柴田委員 指定管理費は年々契約改定ごとに増えているのか。
- ・ 伊藤生涯学習課長 年々増加傾向にあるが、ほぼ横這いで推移している。

- ・ 柴田委員 何を基準に試算しているのか。
- ・ 伊藤生涯学習課長 指定管理者から様々な情報を得たうえで、人件費や事業費等を積算している。
- ・ 高橋教育長 これまで3年契約だったものを5年契約にしたことについても伊藤生涯学習課長より説明します。
- ・ 伊藤生涯学習課長 今回の指定管理期間については、本市で平成28年に作成した「指定管理者制度導入手引き」に基づき、3年から5年へ変更した。
「指定管理者制度導入の手引き」は財政課で作成してものだが、その作成過程で、全国的に調査をしたところ、標準的な期間については概ね5年くらいが妥当だろうということとなったのが一点と、期間が3年だと応募する団体が少ないため、5年とすれば応募する団体も多くなるだろうという考えの元、5年と定めたようである。
- ・ 池野委員 今までの指定管理者も塩釜市体育協会か。
- ・ 伊藤生涯学習課長 平成18年度から指定管理者制度を導入しているが、現在4期目、次が5期目となるが、全て塩釜市体育協会となっている。

(2) 本田教育総務課長から、以下のことについて報告

② 予算案に対する意見について

(平成29年度塩竈市一般会計補正予算)

[主な質疑]

- ・ 池野委員 寄附金をどの部分に使うかについては、本人の意向等はあるのか。
- ・ 本田教育総務課長 寄附金をどの部分に充てるかについては、本人の意向を伺ったうえで、決めている。

7 その他報告

(1) 本田教育総務課長から、以下のことについて報告

① 塩竈市月見ヶ丘小学校長寿命化改良工事について

[主な質疑]

なし

(2) 伊藤生涯学習課長から、以下のことについて報告

② 平成30年塩竈市成人式について

[主な質疑]

- ・ 柴田委員 毎年、新成人の代表者が挨拶をするが、この選び方は何かあるのか。

- ・ 本田教育総務課長 学校ごとのローテーションとなっており、該当校から推薦をいただく形で決定している。

(3)伊東市民交流センター館長から、以下のことについて報告

③ 市民交流センターの月曜日開館に向けた臨時開館の拡大について

[主な質疑]

- ・ 高橋教育長 臨時開館の対象場所について、もう一度、説明して下さい。
- ・ 伊東市民交流センター館長 市民交流センターは、遊ホールと壺番館5階の会議室と市民図書館を管理しているが、今回の臨時開館については、遊ホールと壺番館5階会議室が対象となります。

8 閉会 午後3時30分

《会議録署名委員》

1 番委員

(柴田委員)

3 番委員

(池野委員)